

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月23日

上場取引所 JQ

上場会社名 新光製糖株式会社

コード番号 2113 URL <http://www.shinko-sugar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 樋口 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当

(氏名) 砂岡 睦夫

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

TEL 06-6939-1201

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,393	3.4	537	24.6	651	23.0	407	24.4
21年3月期第2四半期	6,181	—	431	—	529	—	327	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	35.50	—
21年3月期第2四半期	28.51	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	12,830	11,611	89.0	994.09
21年3月期	12,539	11,305	88.5	966.46

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 11,417百万円 21年3月期 11,100百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	6.3	850	22.6	1,030	18.6	650	24.1	56.59

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 11,522,000株 21年3月期 11,522,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 36,441株 21年3月期 36,332株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 11,485,650株 21年3月期第2四半期 11,496,039株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月24日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期については本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成20年来の世界経済の急速な悪化を受け、企業収益の大幅な落ち込みや雇用不安から消費マインドの冷え込みが顕著となり、一部に回復の兆しは見られるものの、本格的な回復に向けた動きは鈍く、依然として厳しい環境で推移しました。精製糖業界におきましても、個人消費の減少の影響を受けており、国内砂糖市況の先行きは不透明な状況にあります。

当第2四半期連結累計期間の海外粗糖市況は、ニューヨーク砂糖取引所現物相場1ポンド当たり、期初13.68セントで始まりましたが、主要生産国であるブラジル・インドの減産に伴う需給逼迫感の台頭並びに投機資金の流入等を背景に急速に値を上げ、24.85セントで当第2四半期連結累計期間を終了しました。国内砂糖市況は、期初164円(大阪上白糖現物相場1キログラム当たり)で始まり、平成21年8月12日に170円に値を上げた後、同レベルを維持して当第2四半期連結累計期間を終了しました。

当社グループの主な部門別の概要は、次の通りであります。

精製糖・液糖部門は、個人消費の減退による影響が懸念される中、積極的な販売活動により、販売数量は前年同期比微増となり、売上高は5,604百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

氷砂糖部門では、青梅の主産地である和歌山県産の価格が昨年比軟調に推移したことより、氷砂糖の主要用途であります梅酒・梅シロップ用の需要が増加し、販売数量は前年同期比増、売上高は661百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

その他の売上高は127百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は6,393百万円(前年同期比3.4%増)となりました。

利益面では、原料粗糖を適切な価格で調達できたこと及び採算を重視した販売を行ったこと等より、営業利益は前年同期比24.6%増加し、537百万円となりました。経常利益は、前年同期比23.0%増の651百万円となり、四半期純利益は前年同期比24.4%増の407百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて2億91百万円増加し、128億30百万円となりました。これは主に預け金の増加によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べて13百万円減少し、12億19百万円となりました。これは主に買掛金及び未払金の減少によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえて業績予想の見直しを行った結果、平成21年4月24日に発表いたしました平成22年3月期の業績予想(連結・個別)を上回る見通しとなりましたので、修正いたします。

詳細は本日別途開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ②固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算を策定しており、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来のタックス・プランニングを利用する方法によっております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	271,567	304,734
売掛金	317,880	477,030
有価証券	556,044	655,968
商品及び製品	496,876	578,418
仕掛品	100,175	193,938
原材料及び貯蔵品	709,783	498,410
繰延税金資産	61,293	56,666
預け金	3,800,000	3,100,000
その他	14,389	17,832
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	6,327,010	5,881,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,930,067	1,925,493
減価償却累計額	△1,204,468	△1,176,503
建物及び構築物（純額）	725,598	748,989
機械装置及び運搬具	9,204,442	9,126,720
減価償却累計額	△7,604,375	△7,408,035
機械装置及び運搬具（純額）	1,600,067	1,718,685
土地	1,151,226	1,151,226
その他	275,680	263,599
減価償却累計額	△221,543	△211,368
その他（純額）	54,136	52,230
有形固定資産合計	3,531,028	3,671,132
無形固定資産		
ソフトウェア	146,030	29,319
ソフトウェア仮勘定	—	120,750
無形固定資産合計	146,030	150,069
投資その他の資産		
投資有価証券	2,646,482	2,655,262
繰延税金資産	136,377	138,467
その他	54,213	52,754
貸倒引当金	△10,157	△10,157
投資その他の資産合計	2,826,915	2,836,326
固定資産合計	6,503,974	6,657,528
資産合計	12,830,985	12,539,528

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	203,208	298,090
未払法人税等	262,956	106,237
未払金	219,364	348,286
役員賞与引当金	10,600	12,850
その他	223,544	172,180
流動負債合計	919,674	937,645
固定負債		
退職給付引当金	243,650	252,837
役員退職慰労引当金	50,354	42,798
その他	6,158	500
固定負債合計	300,162	296,135
負債合計	1,219,836	1,233,780
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,495,000	1,495,000
資本剰余金	942,783	942,783
利益剰余金	8,987,847	8,671,939
自己株式	△15,323	△15,280
株主資本合計	11,410,306	11,094,441
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,337	6,027
評価・換算差額等合計	7,337	6,027
少数株主持分	193,504	205,278
純資産合計	11,611,149	11,305,747
負債純資産合計	12,830,985	12,539,528

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	6,181,879	6,393,631
売上原価	4,923,457	4,997,162
売上総利益	1,258,422	1,396,469
販売費及び一般管理費	827,201	859,331
営業利益	431,221	537,138
営業外収益		
受取利息	18,182	17,465
受取配当金	3,827	8,151
子会社清算益	7,756	—
持分法による投資利益	64,657	88,953
その他	4,580	3,472
営業外収益合計	99,005	118,044
営業外費用		
固定資産処分損	491	884
リース解約損	—	2,481
その他	185	276
営業外費用合計	677	3,641
経常利益	529,549	651,541
税金等調整前四半期純利益	529,549	651,541
法人税、住民税及び事業税	197,479	257,258
法人税等調整額	7,952	△3,447
法人税等合計	205,431	253,810
少数株主損失(△)	△3,633	△10,063
四半期純利益	327,751	407,793

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	529,549	651,541
減価償却費	251,170	240,767
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,200	△2,250
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,962	△9,186
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△33,474	7,556
受取利息及び受取配当金	△22,010	△25,617
持分法による投資損益 (△は益)	△64,657	△88,953
固定資産処分損益 (△は益)	491	884
子会社清算損益 (△は益)	△7,756	—
売上債権の増減額 (△は増加)	116,158	159,150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,659	△36,068
仕入債務の増減額 (△は減少)	△78,121	△94,881
未払金の増減額 (△は減少)	△179,251	△46,532
その他	△18,558	56,378
小計	404,717	812,786
利息及び配当金の受取額	21,357	25,865
法人税等の支払額	△205,089	△101,579
営業活動によるキャッシュ・フロー	220,985	737,073
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△239,925	△170,592
有形固定資産の売却による収入	742	—
無形固定資産の取得による支出	△60,687	△444
投資有価証券の取得による支出	△199,680	—
子会社の清算による収入	11,756	—
預け金の純増減額 (△増加)	250,000	△700,000
その他	220	△4,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237,573	△675,926
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△3,665	△42
配当金の支払額	△115,013	△91,228
少数株主への配当金の支払額	△1,710	△1,710
その他	—	△1,286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,389	△94,268
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△136,977	△33,121
現金及び現金同等物の期首残高	421,079	350,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	284,102	317,601

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、砂糖類の製造販売並びにこれらの付随事業であり、砂糖類関係事業の売上高、営業利益及び資産の金額が全体の90%を超えているため記載は省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、砂糖類の製造販売並びにこれらの付随事業であり、砂糖類関係事業の売上高、営業利益及び資産の金額が全体の90%を超えているため記載は省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当社及び連結子会社の海外売上高はないため該当はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社及び連結子会社の海外売上高はないため該当はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

特記すべき事項はありません。